



長期実習の航海へ

4月14日、厚岸翔洋高等学校海洋資源科生産技術コースの3年生13人が、釧路中央埠頭から実習船『若竹丸』で30日間の長期実習の航海に旅立ちました。

実習では、洋上での船内生活やマグロはえ縄漁を体験するほか、パラオ共和国に寄港し、国際交流をする予定です。

見送りには全校生徒や保護者などが集まり、「頑張ってこいよ」と激励の言葉が贈られ、岸壁から離れて見えなくなるまで手を振り、航海の無事を祈っていました。

環境にやさしい学校づくり

4月15日、役場庁議室で『学校版厚岸町EMS(環境マネジメントシステム)認定書交付式』が行われました。

この活動は、町内の全小中学校で取り組んでおり、学校ごとに節電や節水、ごみの分別などを行い、環境に優しい学校づくりを進めています。

この日は、各校の児童・生徒代表が参加し、會田副町長から認定書が渡され、各校の児童・生徒を代表して、真龍小学校の石川依吹いぶきさんがあいさつをしました。



親子で仲良く、こいのぼり作り

4月17日、子育て支援センターで、遊びのひろば『こいのぼり作り』が開催され、親子27人が参加しました。

この日は、『こどもの日』についての紙芝居や、親子で一緒にこいのぼりの写真入れを作り、親子で仲良く会話をしながら、うろこなどのシールを貼り作成しました。

その後は、みんなで『こいのぼり』の歌にあわせてダンスをし、こいのぼりの顔はめパネルで撮影会。一足早い『こどもの日』を楽しみました。



楽しく学ぶ、生きがい大学スタート

4月19日、生きがい大学の入学式が情報館で行われ、新入生を含めた45人が、大学生活をスタートさせました。

生きがい大学は、厚岸町に在住しているおおむね65歳以上の人を対象にしており、生きがいのある人生を送ることを目指して、月1回程度、健康や生活に役立つ知識などについての学習会を行っています。

平成31年度は、学習会のほかに演劇鑑賞会や町外研修、調理実習などが予定されています。

